

# 堀部安兵衛

SHIBATA: The birth place of YASUBEI HORIBE.

Birth is special because it's the first encounter with your life.  
And the countless number of meetings and partings follow our lives.  
We shall celebrate every encounter as a fresh and a new one.

# 生誕地新発田

人間、安兵衛が大切にしたこと…。それは生誕の地・新発田しばたに秘められている。

武庸会

結成百周年

記念事業募金

趣意書

謹啓 皆様方には平素より武庸会たけむらひの活動に格段のご理解とご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。  
さて、武庸会が大正二年二月四日（一九一三年）に結成されて以来、来る平成二十五年二月四日（二〇一三年）にはお陰様で百周年を迎えることとなりました。

その結成当時を顧みますと、明治の終わりごろには全国的に「赤穂義士」ブームが起こっております。新発田ではそのブームに呼応するかのよう、本市出身の義士堀部安兵衛武庸を顕彰する記念碑建立の声が澎湃はうはいと挙がると共に結成されたのが、武庸会であります。さらに、新発田におけるその機運は当時浪曲界の中興ちゅうきゅうの祖と言われ、国民的人気を博し大活躍していた桃中軒雲右衛門とうちゅうけんくもんの知るところとなり、やがて彼から自ら所有する義士人形（木像四十七体）と安兵衛ゆかりの品々の寄贈を受けるに至ったのであります。その結果、武庸会が中心となり、当時の方々が総力を挙げて建設したのが現在長徳寺境内にある義士堂であります。

爾来じらい、武庸会は赤穂義士による討ち入りが行われた十二月十四日には義士堀部安兵衛武庸を追想し、その人柄や功績を広く永く後世に伝えるため義士祭を今日まで毎年催してまいったところであります。また、安兵衛武庸に関する遺物、事蹟等の保護保存に協力してまいったことは皆様の知るところであります。

ところで、往時の著名人の揮毫きごうや絵が鏤おぼめられた天井画で彩られているその義士堂と由緒ある義士人形は、およそ百年の風雪に耐えておりますが、著しく破損・損傷している状態であります。そこで、武庸会結成百年の節目を迎えるにあたり、新発田市ならび市民のご理解と絶大なご協力により浄財を集めさせて頂き、全国でも珍しいその義士堂の修築・修復を行い、将来にわたってそれを新発田市の貴重な歴史的文化財として大切に守っていく所存であります。

以上のことから、このたび武庸会結成百周年記念事業全体の中心に義士堂の修築・修復事業を据え、さらに他の記念事業等を合わせた記念事業資金を広く募ることに相成った次第であります。なお、記念事業内容、記念事業募金要領、納入方法については左記の通りであります。皆様におかれましては出費多端の折、誠に恐縮ではありますが、この趣旨にご理解ご賛同をいただき、百周年記念事業募金への格段のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

## 記

### I. 記念事業の内容

#### ① 義士堂・義士人形四十七体の修築・修復

なお、義士堂については新発田市指定文化財認定を申請予定

#### ② 百周年記念誌、並びに子供向け啓蒙パンフレットの出版

#### ③ 百周年式典、記念講演、記念品



安兵衛武庸像（正面）  
近代彫刻家 武石弘三郎の作。

## II. 記念事業募金要領

① 募金目標額 千二百万円

(一) 義士堂・義士人形、修築・修復 九百万円

(二) 百周年記念誌等出版物、並びに百周年式典・記念講演等 三百万円

### ② 募金要領

(一) 義士堂・義士人形の修築・修復資金。一般個人、法人、篤志家、武庸会会員を対象に広く浄財を募る。

(二) 百周年記念誌等の出版物、百周年式典・記念講演等の資金。武庸会とその関係者並びに一般の協賛者から資金を募る。

### ③ 募金対象並び募金額

(一) 一般個人 一口一、〇〇〇円（出来れば二口以上お願い致します）

(二) 法人、篤志家 一口一〇、〇〇〇円（出来れば二口以上お願い致します）

(三) 武庸会会員 一口一〇、〇〇〇円（出来れば二口以上お願い致します）

(四) 各種団体におかれましてもご協力をお願い致します

④ 募金期間 平成二十四年十二月十四日～二十五年十二月十三日

## III. 納入方法

① 武庸会百年祭実行委員会役員が募金のお願いに伺います。

② 新発田市観光協会内く武庸会事務局で受け付けます。

③ 新発田信用金庫の武庸会の口座振込も可能です。

### <口座振込先>

新発田信用金庫 本店  
普通預金  
[0467254]  
武庸会 嶋谷次郎八

平成二十四年十二月吉日

武庸会

会長 嶋谷次郎八

武庸会百年祭実行委員会

委員長 高橋 正明

同

総務・募金部会一同

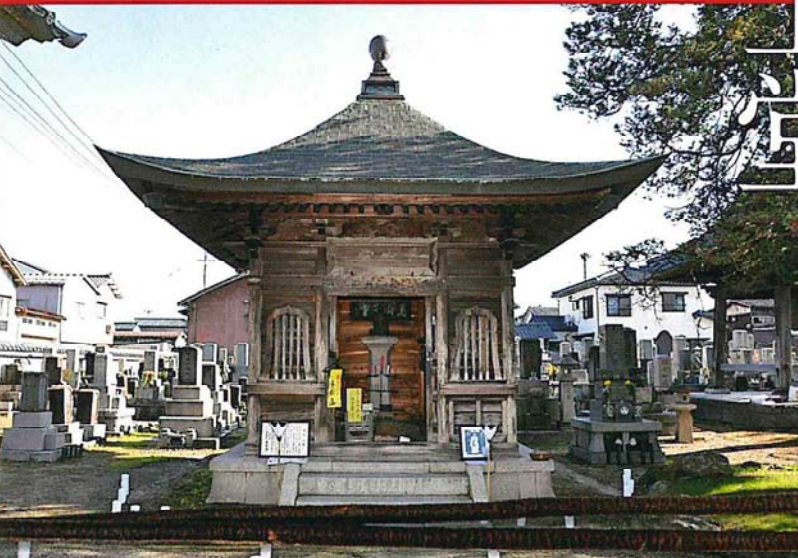
以上



義士堂内の堀部  
新発田にゆかりある、著名な

武庸会  
結成百周年  
記念事業募金  
趣意書

# 義士堂



(2011年12月14日 義士祭にて撮影)



義士堂内の義士人形と天井



武庸会事務局 (新発田市観光協会)

〒957-0053 新潟県新発田市中央町3-7-2 TEL.0254-26-6789

<http://shibata-info.jp/>

〔会員募集〕 当会では会員を募集中です。詳しくは武庸会事務局にお問い合わせ下さい。

# 申込書

武庸会結成百周年記念事業の趣旨に賛同し、左記の金額を協賛致します。

記

口数 口、金額 円

平成二十 年 月 日

※武庸会百周年記念誌にご芳名を印刷させていただきますので

ご記入は正確にお願い致します。

ご氏名

ご住所

武庸会会長 嶋谷 次郎八様